



今年度はじめての園庭ワークショップ



今年はコロナの感染予防のため、毎年保護者の皆さんと行っている4月の園庭研修や遊具点検、ワークショップができませんでした。それで、コロナの拡大が少し落ち着いてきた夏休み中の8月10日・11日に、こどもの環境づくりを指導して下さる井上寿先生（一級建築士・大学講師）と木村歩美先生（保育環境研究家・大学講師）のお二人を招いて、職員だけでワークショップを行いました。本当は外部の人をなるべく園に入れない方が良いのですが、プロによる遊具の点検は、何よりも必要で急ぐことだったため、決行しました。

遊具の点検と修理がメインの目的だったのですが、先生たちは作りたいものがいっぱい！2日間をこれ以上できない、というほど目いっぱい使って、ものすごくたくさんの遊具を作りました。

ところで、聖十字の先生方には、参加したうちの夫もびっくり！設計図をもらった途端、目が座り、自分たちで考えて動き、まったく無駄な時間なし。若い先生方も主婦の先生もすっかりガテン系。丸のこやインパクトドライバーをガンガン使いこなし、みるみるうちに遊具を作っていきます。「なんだ？この幼稚園職員は！」私も見ていて惚れ惚れしました。今回は園庭用の冷蔵庫を3台、赤土場の木枠、小さい子用のブランコ、森のラビリンスの作り直し、ホールのロフト、こんとあきのロフトの手直し、ひよこのロフトの手直しのすべてをやり切りました！

先生方の頭には、「どうしたらあの子どもたちが喜ぶか？」しかないみたいです。そういう意味でも保護者の皆さんと思いは一緒なので、協力して作れたら楽しいんですよね。次回はぜひお願いします。



ホールの NEW ロフトは挑戦系
ひよこのロフトはわくわく冒険系にリニューアル
こんとあきのロフトも楽しいしかけが加わりました



どんなロフトなのか、どんなふうに子どもたちが遊んでいるのか、また詳しくお知らせいたします。おうちでもぜひ聞いてみてくださいね。